

生分解性マルチフィルム

ユニグリーン



生分解性プラ
登録番号 No.416



ユニグリーンは人と環境にやさしい
これからの農業を目指すために開発された
生分解性マルチフィルムです。

環境にやさしい ユニグリーン

土壌中で、微生物によって
水と炭酸ガスに完全分解します。
有害物質は残りません。

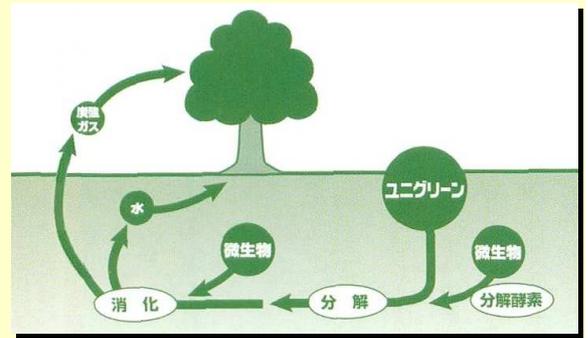
人にやさしい ユニグリーン

収穫後は、ロータリーで畑に鋤き込むだけです。
ポリマルチのように、回収する手間と処分費用が、
かかりません。

ユニグリーンとは？

- 通常のポリマルチと同じように使用することができます。
- 土寄せ体系の方は、マルチの上に土寄せすることができます。
- 使用後は、マルチを回収することなく、鋤き込むことができます。
- 鋤き込まれたマルチは、

土壌中の微生物によって、
水と炭酸ガスに完全分解され、
“自然に還る”マルチです。



● 環境にやさしい ユニグリーン

土壌中の微生物によって**水と炭酸ガスに完全分解**されます。



移植 約3ヶ月後



移植 約4ヶ月後 地中の生分解



ロータリ耕耘後

● 人にやさしい ユニグリーン

真夏の**マルチ剥ぎ作業から解放**されます。



マルチ剥ぎ作業から解放されます



使用済みマルチの回収は不要です



産廃処理経費は不要です

ユニグリーンの使い方は？

● ポリマルチと同じように被覆作業が可能



乗用タイプで被覆



歩行タイプで被覆

● 大高畦土寄省略体系



被覆後 約4ヶ月経過（黄色種）



被覆後 約4ヶ月経過（バーレー種）



被覆後 約5ヶ月経過

● 土寄体系



● 生分解状況と鋤き込み整地



畦表面の劣化・分解（被覆後約5ヶ月）



ユニグリーンの鋤き込み・整地作業



縦・横耕転直後

縦耕転直後

ロータリー耕転後（縦・横）

ロータリーにからまることなく、鋤き込み・耕転・整地ができます。

● 使用上の注意

- 保存状況により強度が低下する場合がありますので、冷暗所に保管し、当年作にご使用下さい。
- 被覆機で被覆できますが、強度はポリマルチより若干劣りますので、被覆の際は強く引っ張らないでください。
- クロルピクリン剤の消毒と同時被覆、または被覆後のクロルピクリン剤の消毒は避けてください。
- 被覆後3ヶ月頃から劣化が始まりますので、下葉の収穫時には、破片の混入にご注意下さい。
- ポリマルチより通気性があるため、土壌が乾く場合があります。
- 生分解の速度は、土壌水分、温度、土質等によって異なります。